



## 事業トピックス (2019年4月1日から2019年9月30日まで)

4月

5日 日本最大級のリサイクルプラスチック製造事業会社を設立

P13

12日 福島県で水酸化リチウム製造事業化及び新会社を設立

20日 米国Zipline International Inc.に出資  
～ドローン物流領域で協業へ～

5月

30日 棚卸の時間が従来の8分の1に短縮！  
RFIDを活用した自動車部品の入出庫・棚卸システム  
試験導入開始

30日 トヨタ自動車株式会社のミャンマー新工場への出資を決定

5日 電動車の蓄電池を活用した仮想発電所  
V2Gアグリゲーター実証事業の継続実施

6月

19日 AIによる画像解析で車両検査サービス事業を展開する  
UVeye Ltd.に出資  
～検査の自動化による精度向上と効率化を推進～

4日 タイにおける使用済自動車のリサイクル実証事業を受託

7月

5日 ケニア無電化地域でミニグリッド事業を展開する  
米国Powerhive Inc.に出資

26日 沖縄県・久米島で観光型MaaS事業「久米島Ha:mō」を始動！

9日 「からだステーション」がミサワホームのシニア分譲マンション  
に導入決定  
～シニア分譲マンションへの健康管理システム導入は日本初！  
IoTの活用で入居者の健康長寿を支援～

8月

22日 スタートアップ企業に特化した投資会社を設立  
～アフリカでのMaaS・CASE事業を加速～

9月

9日 データを活用した予防医療を展開する株式会社M-aidと資本・業務提携



### ●ドローン物流事業

将来拡大が見込まれるドローン市場に対応する  
取り組みを、今後も進めてまいります。



### ●観光型MaaS事業

観光モビリティ及びアトラクションとしての  
超小型EV「COMS」活用により地域振興と  
超小型EV普及に貢献してまいります。



## 日本最大級のリサイクルプラスチック 製造事業会社を設立

当社は、ヴェオリア・ジャパン株式会社、小島産業株式会社と共同で、リサイクル施設などから回収されたミックスプラスチックを素材ごとに選別・コンパウンド\*し、プラスチック原料として再資源化する日本最大級のリサイクルプラスチック製造会社、株式会社プラニック（以下、プラニック）を設立しました。

現在、使用済プラスチックの多くがごみとして取り扱われ、環境汚染の原因として世界的な課題となっています。日本国内においては、回収されたプラスチックは熱エネルギーとして回収するサーマルリサイクルやプラスチック製品として再利用するマテリアルリサイクルがありますが、単純焼却、埋め立て、海外への輸出など有効利用されていないものも多くある状況です。国内でのプラスチック資源循環促進のため、プラスチックからプラスチック原料に再資源化するマテリアルリサイクルの普及、強化に必要な選別技術の獲得や作業効率化などが命題となっています。

プラニックは、年間約4万トンの自動車・家電な

どから出る使用済プラスチックだけでなく、物流センターやショッピングセンターから出る梱包資材、使用済パレットやコンテナなどの製品プラスチックの再資源化について2021年の稼働を目指し、環境に配慮した事業を運営していきます。当社は、本事業を通じて、資源循環促進及び環境負荷軽減に貢献してまいります。

\*コンパウンド：原料樹脂に顔料や添加剤、他の樹脂などを混ぜ合わせることで、品質を調整すること



自動車シュレッダー  
ダスト由来  
ミックス  
プラスチック



廃家電由来  
ミックス  
プラスチック



製造工場完成イメージ図